

【発行】

静岡市議会事務局 調査法制課

〒420-8602

静岡市葵区追手町5番1号

電話:054-221-1481

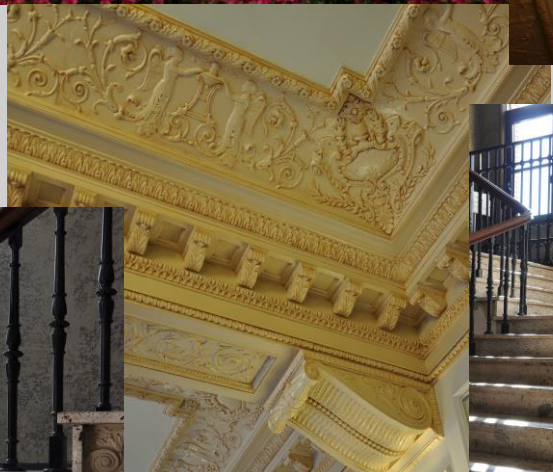
https://www.city.shizuoka.lg.jp/000_000260.html



【参考文献】

- ・静岡県教育委員会文化課(2000).静岡県の近代化遺産
- ・静岡市財政部管財課(1989).静岡市新庁舎
- ・中村與資平展実行委員会(1989).ドームをめぐる蒼い風

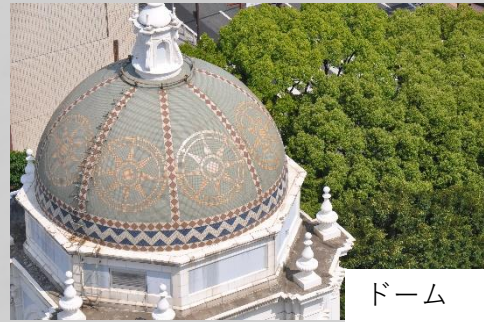
静岡市役所 静岡庁舎本館



静岡市役所静岡庁舎本館は昭和9年(1934年)、浜松市出身の建築家中村與資平(なかむらよしへい)の設計により建設されました。鉄筋コンクリート造4階建てで、あおい塔と呼ばれ親しまれているドームが印象的な建物です。

中村與資平はスペイン風を基調とする様式を採用し、「市の王冠としての意味」を担うものとして、モザイクを施した180尺(約54メートル)の高塔を設計しました。青と緑を基調とするテラコッタとモザイクタイルで飾られた塔頂部は、陽光に輝いて明るさと華やかさを放っており、静岡市の開放性と明るさが表現されています。「東海の枢要都市」静岡にふさわしい外観を備えるために、車寄せや塔を付加することで、当初静岡市が要求したものよりも壮麗な設計がされました。

中村與資平は国内外に多くの作品を残しました。静岡市内では静岡銀行本店(昭和5年・1930年)、静岡県庁本館(昭和12年・1937年)の設計に携わっています。



ドーム



静岡庁舎本館は、昭和61年(1986年)から平成元年(1989年)にかけて、耐震工事と改修工事が行われています。

平成元年(1989年)に静岡県都市景観賞を受賞、平成8年(1996年)に東京大学安田講堂などとともに我が国最初の登録有形文化財に指定されました。

現在は1階を市民ギャラリー及び執務室、2・3階を市議会、4階を傍聴席及び会議室として使用しています。



議場

3階議場内部の天井から下がる豪華なシャンデリア、議長席背景の壁面、ステンドグラスは当時の雰囲気のまま残されています。



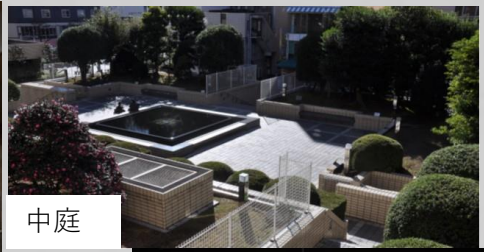
議場内ステンドグラス



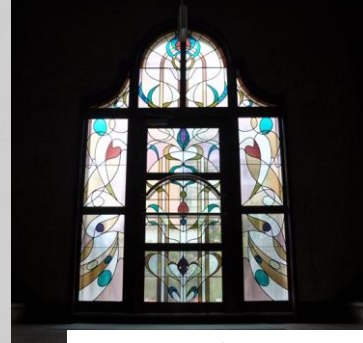
議場内天井



1階ロビー



中庭



ステンドグラスの扉

玄関正面の階段途中にあるステンドグラスの扉は中庭に続いています。壁、柱、階段は琉球石灰岩で造られており、化石をみることができます。



化石



議場